

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の午前中、住宅街の片側一車線道路を前車に追従しています。

自車はこのまま進んでいきたいのですが・・・・。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1 _____

2 _____

3 _____



高齢歩行者の動静に注意する

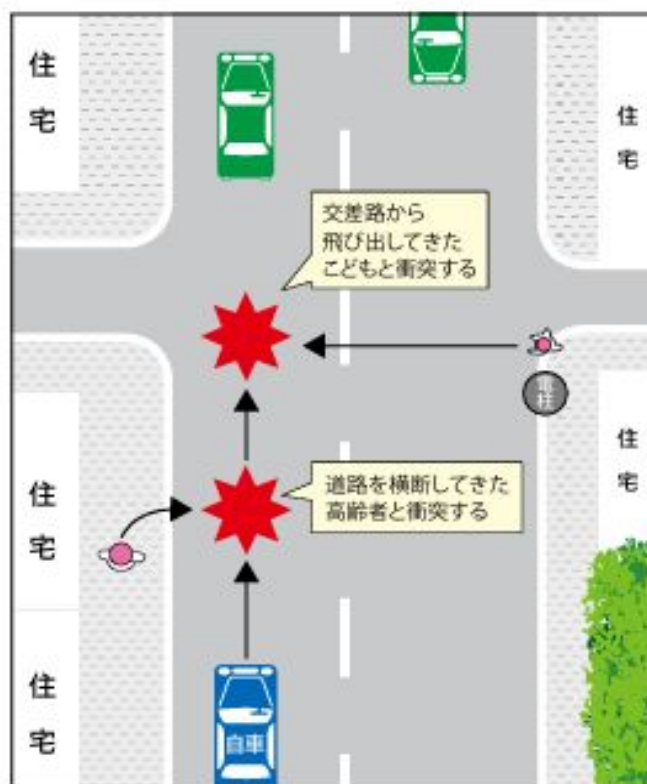
前方左に高齢歩行者がおり、前車が通過したことに安心して道路を横断してくるかもしれません。高齢者の横断歩道外横断による事故は、発生しやすい事故パターンのひとつです。

横断歩道のないところであつても、高齢歩行者の姿を見かけたら横断を予測しましょう。

交差路からの
こどもの飛び出しを予測する

前方右の交差路の電柱が死角をつくっており、死角に入ったこともを見落とすことが考えられます。交差路があることを意識して、こどもの飛び出しに備えて減速しておきましょう。

- ① 道路を横断してきた高齢者と衝突する
- ② 交差路から飛び出してきたこどもと衝突する



見えている危険と
見えていない危険に備えよう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。